

鹿児島市のさらなる発展と災害に強い防災都市づくりを目指して

= 平成6年度予算総額 2,772億円 =

平成6年度の当初予算は、可能な限り歳入の確保を図る一方、限られた財源の重点的、効率的配分に最大限の努力を払い、災害に強い防災都市づくりを最重点事項として取り組むとともに、高齢者福祉施策の積極的推進、実施計画の着実な推進を図ることを基本に編成しました。

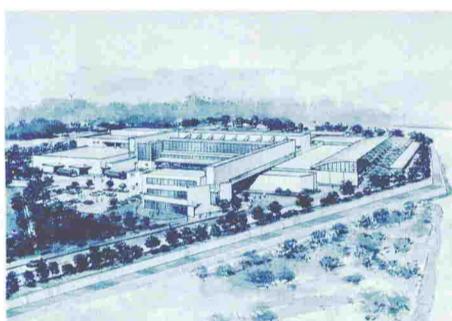
歳出予算の主な事業は、次のとおりです。



今年の5月30日に開催予定の「防災シンポジウム」

どんな事業?

平成6年9月から市内の公衆浴場を無料で利用できる「すこやか入浴券」を1人に10枚交付。対象は、70歳以上の年寄りです。



平成8年3月下旬に完成予定の新食肉センター

《災害に強い防災都市づくりへの取り組み》

- ◇公共下水道事業による内水排除対策
- ◇甲突川河川激甚災害対策特別緊急事業に伴う橋りょうの架け替え
- ◇雨量観測システムの導入
- ◇気象情報オンラインシステム整備事業
- ◇消防防災無線通信施設整備
- ◇かけ地災害危険箇所実態調査
- ◇緊急情報連絡システム設置事業
- ◇防災シンポジウムの開催

どんな事業?

雨量観測システムや気象情報オンラインシステムを活用し、戸別受信機、屋外拡声受信装置、警報用モーターサイレンにより、避難勧告、避難誘導を行うものです。

《高齢者福祉施策の積極的推進》

- ◇高齢者福祉施設管理基金への積み立て
- ◇老人福祉センター・老人デイサービスセンターの建設
- ◇ふれあい長寿社会宣言(仮称)
- ◇すこやか入浴券の交付
- ◇三世代ふれあいセミナー事業
- ◇ねたきり老人理髪サービス事業
- ◇老人デイサービス事業の拡充
- ◇ねたきり老人等入浴事業



《実施計画の着実な推進》

- ◇近代文学館(仮称)及び人形の館(仮称)の基本・実施設計及び用地取得
- ◇文学振興基金への積み立て
- ◇ふるさと考古歴史館(仮称)の基本・実施設計
- ◇都市計画道路の整備～易居草牟田線、宇宿広木線ほか
- ◇土地区画整理事業の推進～原良第一地区、宇宿中間地区、吉野地区、桜川第二地区
- ◇谷山駅周辺リニューアル整備調査
- ◇中央公園歩行者アクセス施設整備調査
- ◇新食肉センターの建設
- ◇中小企業不況対策特別利子補給制度の継続
- ◇商店街おかみさんカレッジの開催
- ◇かごしま水族館(仮称)の建設
- ◇市民サービスステーションの設置運営
- ◇住民票写し等申請受付ボックスの設置
- ◇女性プランの策定
- ◇市民の健康管理システムの開発
- ◇身体障害者住宅支援システム設置事業
- ◇重度身体障害者理髪サービス事業

平成6年度の当初予算額は、一般会計一千五百九十六億四千二百二十九万六千円、特別会計六百八十三億一千四百九十九万一千七千九十九円、企業会計二千七百七十二億一千四百九十九万一千七千九十九円、前年度会計に比べ、一般会計では一千五百九十九万一千七千九十九円、企業会計は一千五百九十九万一千七千九十九円、特別会計は一千五百九十九万一千七千九十九円となりました。
【財政課】



市民福祉のために(民生費) 71,522円



教育のために(教育費) 38,861円



窓口サービスなどのために(総務費) 24,998円



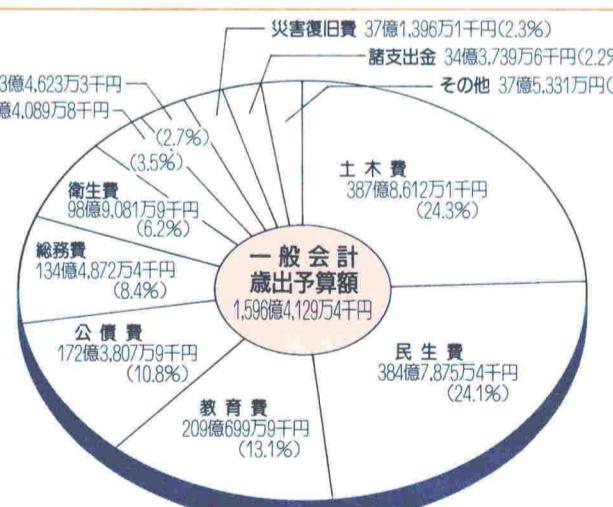
ゴミ処理や健康を守るために(衛生費) 18,384円

市民一人当たりに使われるお金

歳入 五五・二%

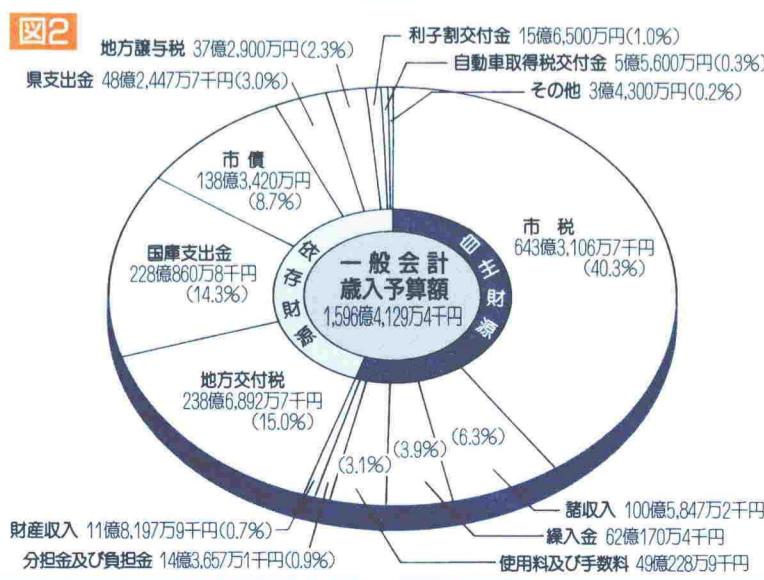
一般会計歳入予算額の内訳は市が自主的に調達できる自主財源(市税など)が五・二%、その調達を他に依存しなければならない依存財源(地方交付税など)が四四・八%となっています。(国2参照)

なお、市民一人あたりが負担する市税の額は、一万九千五百七十四円となっています。



平成6年度会計別 当初予算総括表 (単位:千円、%)

会計別	6年度	5年度	増減率
一般会計	159,641,294	169,578,104	94.1
特別会計	69,179,966	65,888,729	105.0
土地区画整理事業清算会計	86,739	104,069	83.3
中央卸売市場会計	949,674	1,077,436	88.1
食肉センター会計	969,832	1,131,597	85.7
交通災害共済事業会計	66,750	62,078	107.5
国民健康保険事業会計	29,696,092	27,458,378	108.1
老人保健医療会計	37,410,879	36,055,171	103.8
企業会計	48,392,741	45,618,429	106.1
病院事業特別会計	11,911,463	11,693,958	101.9
交通事業特別会計	6,625,908	5,951,075	111.3
水道事業特別会計	16,731,065	15,944,192	104.9
公共下水道事業特別会計	13,124,305	12,029,204	109.1
合計	277,214,001	281,085,262	98.6



- 商工業や観光などの振興のために(商工費) 10,485円
- 火災予防などのために(消防費) 8,078円
- 災害により被害を受けた施設の復旧などのために(災害復旧費) 6,903円
- その他 45,407円



21輝きプラン 鹿児島市

高齢者保健福祉計画

◆住みなれた地域で豊かな老後を

来たるべき二十一世紀には、本格的な高齢社会が到来し、高齢者やその家族の介護をはじめとするニーズは多様化していくことが予想されます。市では、今後、こうした課題に対応するため、このほど、老人福祉法・老人保健法に基づき、「鹿児島市高齢者保健福祉計画(21輝きプラン)」を策定しました。この計画は平成6年度から11年度までの六カ年計画で、高齢者の現状やニーズを踏まえ、将来必要となる保健福祉サービスの目標量を定めるとともに、その提供体制・推進方策を具体的に示し、総合的な高齢者対策の推進を図るもので、今月は、そのあらましを紹介します。

[高齢者福祉課]

現状 高齢者を取りまく

本市の高齢化率(総人口に占める六十歳以上人口の割合)は、昭和五十年には、七・一%であったものが、平成二年には十一・一%と伸びています。国の一・二%、本県の十六・六%と比べると下回ってはいるものの、高齢化は着実に進行しています。

また、高齢者のいる世帯のうち、ひとり暮らし世帯が一・二七・四%、高齢夫婦世帯が三十一・七%と全国平均(それぞれ、十一・一%、二十・七%)より著しく高くなっています。平成十二年には高齢者人口が八万三千人と全体の十四・四%

を占めるようになり、急速に高齢化が進むものと予測されます。この高齢者保健福祉計画は、こうした社会情勢や市民の皆さんにニーズを踏まえ、本市で暮らす高齢者やその家族が、住み慣らしながら、安心して生涯を過ごせるよう、サービスの量的拡大、質的向上などを図るもので、次の八つの「重点方針」のもとに計画を進めます。

①サービス量の確保と質の向上
②寝たきり・痴呆性老人ゼロを目指す健康づくり
③個々の高齢者に最も見合う総合的なサービス提供

高齢者保健 福祉計画とは

- ④親切で迅速なサービス提供
- ⑤市民参加でふれあいのある地域づくり
- ⑥能力を活かし、仲間が楽しく集う、生きがいづくり
- ⑦人にやさしいまちづくり
- ⑧安心して暮らせるしくみづくり

介護サービス きめ細かな

この計画では、目標年度となる平成十一年度のサービスの目標量を設定し、その達成を目指して積極的に取り組んでいきます。(右下表のとおり)

●特別養護老人ホームが整備、充実されます
●特別養護老人ホームは、五歳以上のお年寄りで、常時介護を必要とし、家庭で介護を受けることが困難な方のための施設です。

現在の九カ所を十六カ所に増やし、必要なベッド数の確保に努めます。
●寝たきり・痴呆性老人ゼロを目指して、健康診査、健康教育、健康相談、訪問指導、機能訓練の充実に努めます。

このほかのサービスについてもそれぞれ目標を設定、実現に向けて事業を進めます。詳しくは高齢者福祉課までお問い合わせください。

●このほかのサービスについてもそれぞれ目標を設定、実現に向けて事業を進めます。詳しくは高齢者福祉課までお問い合わせください。

●このほかのサービスについてもそれぞれ目標を設定、実現に向けて事業を進めます。詳しくは高齢者福祉課までお問い合わせください。

整備項目	平成5年度(見込)	平成11年度
ホームヘルパー	82人 (常勤換算)	378人 (常勤換算)
デイサービスセンター	7施設	32施設
ショートステイ	53床	196床
在宅介護支援センター	4カ所	26カ所
特別養護老人ホーム	667床 (9施設)	1,066床 (16施設)
老人保健施設	314床 (5施設)	1,079床 (20施設)
ケアハウス	50床 (1施設)	400床 (8施設)
健康診査	(4年度) 26.4%	50%
●基質	3.8%	30%
●肺	0.7%	30%
●心	11.8%	30%
●子宮	2.5%	30%
●乳	0.3%	30%
健康教育	(4年度) 873回	880回
健 康 相 談	(4年度) 452回	480回
訪問指導	(4年度) 6,001回 ●訪問口腔衛生指導 ●訪問栄養指導	17,690回 33回 一回 357回
機能訓練	5カ所	11カ所
訪問看護ステーション	2カ所	16~18カ所

*平成11年度の()内の施設数は、50人施設で新設された場合の数です。

●デイサービス、ショートステイがますます身近になります
●在宅介護支援センターが増えて相談しやすくなります
●在宅介護支援センターが増えて相談しやすくなります
現在四カ所の在宅介護支援センターを、特別養護老人ホーム

八万三千人と全体の十四・四%の増加を図ります。
●在宅介護支援センターが増えて相談しやすくなります
現在四カ所の在宅介護支援センターを、特別養護老人ホーム

八万三千人と全体の十四・四%の増加を図ります。
●在宅介護支援センターが増えて相談しやすくなります
現在四カ所の在宅介護支援センターを、特別養護老人ホーム

<本市の人口および介護が必要な高齢者の将来推計>	
平成4年	平成12年
●総人口	535,279人→576,000人
●高齢者人口	63,273人→83,000人
●寝たきり老人	4,286人→5,759人
(うち在宅寝たきり老人)	(821人)→(1,020人)
●在宅要介護痴呆性老人	469人→657人
●虚弱老人	3,663人→4,886人
(うち在宅虚弱老人)	(3,484人)→(4,706人)



■4月から一般の電話でもご利用できます

在宅介護支援システム

ひとり暮らしの高齢者などが、長年住み慣れた地域や家庭で安心して暮らせるように、今年の1月に在宅介護支援システム(緊急通報システム、コールサービスシステムなどを一体としたシステム)を設置しました。

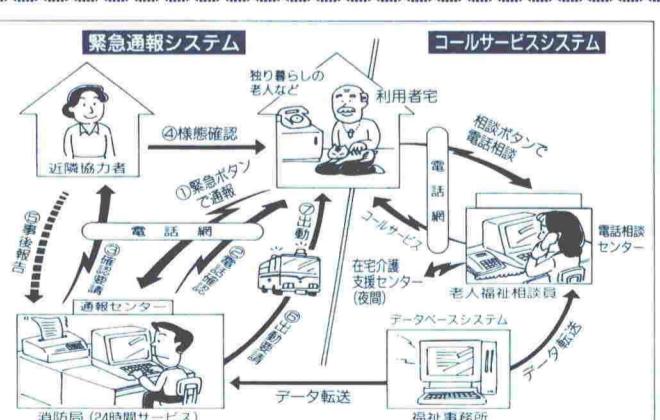
これまで、福祉電話利用者を対象としてきましたが、4月からは、一般の電話をお使いの方でも、次の要件に該当する方は利用できます。お気軽にお問い合わせください。

- 対象 ①ひとり暮らしの高齢者で、持病があるなど、常に安否確認が必要な人
②高齢者のみの世帯で、一方が寝たきりの状態などで、常に安否確認が必要な世帯
※緊急時に様態の確認をしていただく近隣協力者が2名必要です。
- 費用 所得税に応じて負担あり(非課税の世帯は無料)



【問い合わせ】高齢者福祉課、谷山福祉課 692111

在宅介護支援システムのしくみ



●緊急通報システム

急病や家庭内で事故等が発生したとき、家庭に設置された自動通報用機器の緊急ボタンを押すだけで、緊急通報センター(消防局)に自動的に通報することができます。

●コールサービスシステム

自動通報用機器の相談ボタンを押すだけで、相談センター(高齢者福祉相談室、夜間は在宅介護支援センター)に自動的につながり、相談することができます。また、老人福祉相談員から定期的に安否確認のコールサービスを行います。

市立美術館ガイド

☎24-3400
月曜日休館

新収蔵品展 ~ダリ初公開~

平成5年度に市立美術館が収集した作品を展示する「新収蔵品展」。国内初公開となるサルバドール・ダリの油彩画をはじめとする作品をご観覧ください。

●西洋美術コレクション

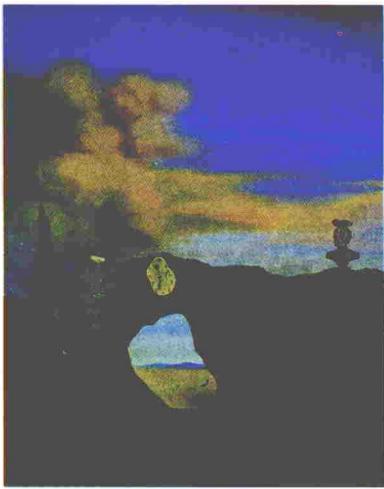
ジャン・デュビュッフェ
「夢遊病者」版画 1961
アルベルト・ジャコメッティ
「終わりなきパリ」版画 1969

●郷土作家コレクション

海老原喜之助 「サーカス」油彩 1970
村永定觀 「県鳥花」日本画 1975
村上 明 「芯#1」油彩 1993

●寄託品 木村探元の日本画、海老原喜之助の絵付陶器

5月22日まで
●観覧料は常設展と共に



サルバドール・ダリ「三角形の時間」1933



**集えれば
楽し**
鹿児島
フィギュアスケート
クラブ

■鹿児島で唯一のフィギュアスケートクラブ。会員は小学生から大学生まで九人。十月より月はセイカスポーツセンターで練習。練習会場の確保、ライバルが近くにいないなど悩みも。上手になりたい気持ちが技を磨く。

「一つできること自信になり、技術向上につながるんです」と指導者の朝田栄子さん。四月の全九州フィギュアスケート選手権大会に出席するが、「楽しくてきて、納得いく滑りができる、大会で好成績も残せる」とにこやかに語る。

南国鹿児島ではあまり馴染みのない競技だが、広い銀盤を華麗に舞う姿は見ていて飽きない。芸術性とスポーツを兼ね備えた競技。ジャンプを決めたときのそく快さがたまらないという。

「上達するにつれて、何事にも頑張るようになってきました」と我が子の成長を語る水間祥子さん。フィギュアスケートの自信が、人生への自信につながっていく。



◆鹿児島で唯一のフィギュアスケートクラブ。会員は小学生から大学生まで九人。十月より月はセイカスポーツセンターで練習。練習会場の確保、ライバルが近くにいないなど悩みも。上手になりたい気持ちが技を磨く。

(大切なものは保存しておきましょう)

園芸
あれこれ
市花と緑の相談員
瀬戸 正徳

カラーノコエ
育て方のポイント

カラーノコエは、春に色の美しい房状の花が集まって咲く、ベンケイソウ科の宿根草です。花の観賞と花後の手入れについて。

【育つ環境】寒さには強い(越冬温度七度)ですが、開花中はガラス越しの日が当たる室内で観賞します。花後から秋までは戸外の涼しい場所に置き、冬は室内の暖かい場所で避けて半日陰で管程度にせん定し、風通しのよい半日陰の場所で育てます。水やりは三、五日に一回程度で、少し乾き気味に育てます。肥料は月に二、三回、配合液肥を与えます。植え替えは、花後か秋の彼岸ごろが好期です。用土は腐葉土四、畑土か赤玉土四、ボラ土二の混合土がよく育ちます。【ふやし方】花粒にさし芽で増やせます。発根までは直射日光を避け、半日陰で管理し、差し土の表面が白く乾いたら水やりをします。

二十日程度で発根するので三号鉢に鉢上げし、苗は八月中旬に摘芯して株作りをします。

編集後記

◆初々しさの中に、何となくぎこちなさを感じる新社会人の姿が街のあちこちに◆四月は入学や就職そして年度替りと、新たな動きの出発点。まさに、陽春にふさわしい更始一新の季節です。負けじと本紙も、子ども一人の新設や、告知面の拡充など紙面の一部を変えました。多くの記事を限られた紙面に載せなければならぬといふ制約がありますが、さらに分かりやすく、読みやすい紙面づくりを心懸けます◆未経験という大きなかれと祈ります。

こども情報局

科学館三階展示場に身長二尺五〇センチのロボットがお目見えしました。このロボットは、最新のテクノロジーを使って頭や手を動かしながら、皆さんと楽しいお話しできます。

皆さんがロボットの前に立つと、ロボットが自分から話しかじめます。キーボードの入力によって、対話する人の顔や名前を記憶し、名前を呼びかけながら、『ジャンケン』や『占い』などに挑戦して、大人も子供も楽しく遊べます。

みんなは、ロボットにジャンケンで勝てるかな?

お話しロボット 新登場!

★こどもの日(五月五日)は、中学生以下の入館料が無料になります。
◎開館時間 九時三〇分~一八時
◎休館日 火曜日(祝日のときはその後の最初の平日)

【鹿児島市立科学館 508511】

火曜日(祝日のときはそ

の後の最初の平日)

柳町はJR鹿児島駅と国道一

号にほぼ挟まれた町です。

終戦直後の昭和二十一年にここに移り住んで、五十年近くなります。当時は鹿児島駅が本駅で大変賑わっていましたが、石炭をたく蒸氣機関車が走るために、毎日、洗濯した白いシャツや敷布などは黒く汚れていました。昔、柳の木が多かつたことから柳町となつたそうですが、今はほとんど見ませんねえ。

市電も柳町が終点の時代もありました。長く住んでいると、町もいろいろと変わりますね。

昔の面影はほとんどなくなりま

したが、最近はビルやマンションが増えて、活力があるきれいな町になりました。

交通の便はいいです。国道を

走るバスが多いし、いろんな店やスーパーも近くにありますから助かります。歩いて買い物に行くのも健康にいいですよ。

雄大な桜島が見え、近くには

東郷墓地や南洲墓地など史跡も

多いこの町に住んで、大変誇り



だいすきかごしま

マイタウン



柳町



柳町は古くからの町で、長く住んでおられる方が多いです。

老人クラブも活発で、町内清掃や慰安会などまとまりがいいです。独居老人を対象にした月一度のふれあい会食も皆の楽しみです。町に住む人たちに人情味があるのがいいですね。

微力ですが、かけがえのない人生の一日一日を大事にしながら、大好きなこの町のお役に立ちたいと思います。

柳町は古くからの町で、長く住んでおられる方が多いです。老人クラブも活発で、町内清掃や慰安会などまとまりがいいです。独居老人を対象にした月一度のふれあい会食も皆の楽しみです。町に住む人たちに人情味があるのがいいですね。

柳町は古くからの町で、長く住んでおられる方が多いです。老人クラブも活発で、町内清掃や慰安会などまとまりがいいです。独居老人を対象にした月一度のふれあい会食も皆の楽しみです。町に住む人たちに人情味があるのがいいですね。